

船橋市議会議員

たけと

ひいろ健人

市議会レポート
第69号

発行：ひいろ健人事務所 船橋市海神6-20-21-101 (移転しました)

TEL 047-420-1800 FAX 047-420-1801 E-mail info@taketo2784.net

LINE市民相談は
こちら→

■消防局・消防指令センター庁舎は行田に移転 ～災害時にも強い消防庁舎へ～

現在市内湊町の市役所前にある消防庁舎は昭和48年に建設され老朽化が著しいほか、耐震性の問題や浸水想定区域内にあることなどから建て替えが検討されてきましたが、このたび、市が国から取得して保有していた行田団地北西側の旧国家公務員住宅跡地に消防局本部ならびに消防指令センターを移転建て替える方針が決定されました。これに伴い現在現地に空き家として残っている住宅等を除却するための工事契約議案が6月議会に提案され、可決承認されました。

新たな消防庁舎は「市民の生活と命を守る災害時の中核拠点となる庁舎」との位置づけで、高台に位置し、免震構造などの震災対策が施されるほか、万一市役所本庁舎に災害対策本部が設置できない場合の代替施設として継続利用が可能なスペースが確保されることとなっています。

なお、現在消防局本部と併設されている中央消防署については、引き続き今の場所で建て替えのうえ維持される見込みとなっています。

私は以前から消防局音楽隊の市民隊員として活動する中で、消防庁舎の老朽化に強い危惧を抱き、過去平成28年にも早期の建て替えを要望し質疑してきました。やや時間を要しましたが、今回の移転建て替える方針決定を高く評価しています。特に、災害発生時の司令塔となる災害対策本部のバックアップ機能が確保されることは、本市の災害対応において重要なものになることと思います。今後令和10年度までに竣工の予定となりますが、順調な工事となるようその進捗を見守っていきたく思います。



行田に建設予定の新消防庁舎イメージ

■ふなばし市民まつり花火大会は開催見送り ～来年度以降も未定～

去る7月8日(月)、ふなばし市民まつり実行委員会は、船橋の夏の風物詩として長年親しまれてきたふなばし市民まつりの「花火大会」について、今年度の開催見送りを発表しました。それによると、昨年の花火大会開催後、会場となっている船橋港親水公園周辺に停泊しているボートの所有者から、打ち上げ花火の燃えかすがボートに落下して被害が出たとの訴えが相次ぎ、1,000万円以上の損害賠償が発生したとのこと。これを受け実行委員会では今年度の開催場所について検討を続けてきましたが、現時点まで適地は見当たらず、やむなく開催見送りの決断に至ったとのことでした。

多くの市民が楽しみにしていた花火大会の見送りは残念ですが、一方で船橋市に限らず、各地の花火大会が場所の確保や警備費用の高騰、雑踏事故のリスク、終了後の清掃など多くの課題を抱えているのが現状です。これを機にいったん立ち止まって、自治体が主体となって開催する花火大会をはじめとしたイベントの意義やあり方について、市民とともに考える契機となることを願います。



昨年の花火大会 船橋市提供

市児童相談所新築工事着工へ ～当初予定より3か月遅れて令和8年7月開所見込み～

6月議会において、JR南船橋駅南側に開設を予定している市児童相談所新築工事請負契約の議案が提出され、審議の結果可決承認されました。相談所の庁舎本体と付属する電気設備、機械設備等の契約を合わせると約30億円規模となる大きな工事となります。

この契約議案は当初3月議会に提出される予定でしたが、折からの資材費また人件費の高騰から入札が2回続けて不調となり、当初設定していた予定価格を増額して今回の契約にこぎつけることとなりました。また、契約時期がずれ込んだことに伴い、当初令和8年4月と見込んでいた開所時期も3か月遅れの令和8年7月とされました。このため議会では、「開所時期が遅れるが職員の配置に影響はないか」「県児童相談所からの引継ぎ等に問題はないか」などの質疑が相次ぎましたが、いずれも問題はないとの回答がなされました。私からは、これ以上の遅延が無いように工事の進捗を監督することを要望して賛成の討論としました。



建設予定の児童相談所イメージ

自転車用ヘルメットの購入費補助が始まります ～7月1日以降に購入のものが対象～

6月議会において、自転車乗車中の交通事故の被害軽減を目的として、自転車用ヘルメットの購入者に対し、その費用（1個当たり2,000円）を補助する内容の補正予算案が提出され、審議の結果可決承認されました。7月1日以降に購入されたものが対象となり、補助金の申請は9月2日から始まる予定です。申請はオンライン申請を基本としますが、郵送や市民安全推進課の窓口でも受け付けます。申請にあたってはレシートや領収書、安全保証書等が必要になりますので、失くさないように保管をお願いします。



詳細はこちら（市HP）をご覧ください➡



船橋市市民文化ホール改修のため休館 ～令和7年12月から2年間の見込み～

当市における唯一の大規模ホールとして長年市民に親しまれてきた市民文化ホールですが、老朽化に伴う改修工事のため、来年12月から約2年間にわたり休館することが発表されました。市民文化ホールは昭和53年7月の開館で、今年で築46年が経過しています。市の各種行事のほか、様々な団体や学校等の公演、発表の場として多くの利用者がありますが、2年の休館期間中は近隣の他のホール等への移動を余儀なくされることとなります。利用を予定されている方へはご迷惑をおかけしますが、早めのご対応をお願いしたいと思います。



市民文化ホール（市HPから）

6月議会一般質問

去る6月11日(火)、6月議会の一般質問に登壇しました。今回は医療センター建て替えについてなど6項目を通告し、市執行部と議論を行いました。以下、その一部をご紹介します。



質問の様子はこちら

★医療センター建て替えについて ～より積極的な情報発信を～

日 色 医療センターの建て替えを巡ってはこの議場でも様々な議論がなされてきたが、中にはなかなか賛同できないものも多かったと感じている。一方で、浸水対策や液状化などに不安を感じる市民がいるのも事実であり、丁寧な情報発信と説明が必要だと感じる。そこで何うが、医療センター建て替えについての情報をまとめてきた「新病院建設News」について、これまでの発行実績は。

副病院局長 令和5年5月に第1号を発行して以降、第9号まで発行している。これまでに医療センター内や市立図書館などに配布、配架した部数は2,792部となる。

日 色 事業規模に対して、圧倒的に情報発信が足りていないと指摘する。今後の発行予定はどのようなになっているか。市民の関心が高い事業費、液状化対策、洪水対策については切り口を変えるなどして、繰り返し取り上げて周知してはどうか。

副病院局長 新病院建設Newsでは現場の施工の様子などを交えた地盤改良や免震装置の紹介、病室のモデルルームの様子を交えた病室の紹介、また医療機器など建物以外の部分についても紹介するなど、引き続き情報発信に努めていく。



新病院建設Newsの活用

★医療型ショートステイの整備を ～県と連携して事業者向け説明会の開催を～

日 色 医療的ケア児者対応の短期入所施設（医療型ショートステイ）が市内に無く、早期の整備を求める声が当事者家族から寄せられている。市川市では、昨年11月に「医療型短期入所事業所開設説明会」を県と共同で開催したところ市内医療機関や介護老人保健施設など14法人が参加し、その結果、現在3法人が具体的な開設に向けて検討を行っていることのことであった。当市においても今年度に市川市と同様の説明会を開催し、事業者等に対し事業所開設を促してはどうか。

福祉サービス部長 本市が属する東葛南部医療圏域（船橋市、市川市、習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市、浦安市）には医療型短期入所事業所が1か所しか整備されていない。議員ご指摘の事業者等に対する医療型短期入所事業所開設の促進については、まずは説明会の開催について、千葉県と連携を図ってまいりたい。



船橋市再犯防止推進計画がスタートしています ～保護司の活動を通じて思うこと～

本年3月、船橋市において「船橋市再犯防止推進計画」が策定され、4月から3年間の期間が定められました。この計画は、『国や民間団体等と連携して必要な取組を推進することで、犯罪をした者等が地域社会の一員として円滑に社会復帰し、また、市民が犯罪による被害を受けることを防止し、安全で安心して暮らせる社会を実現するため』として市や関係団体の役割や責務を明らかにするものです。県内の犯罪認知件数は減少傾向にあります。検挙されたうちの約5割が再犯によるものであり、いかにして再犯を防いでいくかが重要となっています。



私も平成23年から保護司として微力ながら罪を犯した方の更生に向けたお手伝いをしていますが、刑務所を出所したあとに仕事があるか、住む場所があるか、相談することができる誰かがいるか、によってそのあとの人生が大きく変わると強く思います。この計画の推進によって、罪を犯した人だけでなく、生きづらさを抱えるすべての人にとって少しでも住みやすく、繋がりを保てる地域となってほしいと願うものです。私も地域の一人として支えあう役割を果たしたいと思います。

活 動 日 誌

最近の主な活動の一部をご紹介します。

- 5月 4日(土) 船橋市カヌー協会強化キャンプ
～6日(月)
- 5月 7日(火) 会派代表者会議
- 5月12日(日) 船橋市少年少女交歓大会
- 5月15日(水) 船橋市食品衛生協会・調理師会総会
- 5月16日(木) 船橋市肢体不自由児者父母の会面談
- 5月17日(金) 学校法人山下学園二葉幼稚園理事会
- 5月22日(水) 議会運営委員会
- 5月23日(木) 議案等説明
- 5月25日(土) 自由民主党船橋市支部定期大会
- 5月27日(月) 議会 開会日
- 5月28日(火) 中小企業家同友会セミナー
- 6月 2日(日) 海老川親水まつり
- 6月 3日(月) 議会 議案等質疑・初議案質疑
～11日(火) 一般質問
- 6月 9日(日) ボーイスカウト船橋第3団育成会総会
- 6月14日(金) 議会 健康福祉委員会
- 6月16日(日) 木村哲也前衆議院議員防災セミナー
- 6月21日(金) 千葉県民スポーツ大会代表者会議
- 6月24日(月) 議会 予算決算委員会・本会議
- 6月28日(金) 議会 閉会日
- 6月29日(土) 山野幼稚園バザー奉仕
- 6月30日(日) 早稲田大学校友会千葉県稲門祭
- 7月 1日(月) 社会を明るくする運動出発式
- 7月 3日(水) 市川学園同窓会船橋支部役員会
- 7月 9日(火) 議会 健康福祉委員会閉会中審査
- 7月10日(水) 総合教育センタープラネタリウム内覧会



ほか

LINE公式アカウントで

市民相談 受付中!



相談は
こちらから



日色 健人 (ひいろ・たけと) プロフィール

昭和53年船橋市生まれ 二葉幼稚園、西海神小学校、市川学園中・高を経て早稲田大学法学部卒業。サラリーマン生活を経てアメリカ合衆国西海岸を南北に貫く「パシフィック・クレスト・トレイル」全4200kmを徒歩で踏破(日本人初)。平成19年4月の船橋市議会議員選挙において初当選。現在5期目。第62代船橋市議会議長、会派「市政会」代表。

地域での主な活動：自由民主党船橋市支部事務局長、ボーイスカウト船橋第3団副団委員長、船橋稲門会(早大OB会)、船橋市国際交流協会、日本山岳会、(公社)船橋青年会議所第46代理事長、保護司、船橋市スポーツ協会顧問 ほか

趣味：アウトドアスポーツ(山歩き、キャンプ、カヌー)
愛読書：ヘンリー・D・ソロー「森の生活」
座右の銘：Where there is a will, there is a way.
(意志あるところ必ず道あり)

編集後記

今年も暑い夏になりそうですね。地域のお祭りなども以前のように開催され、賑やかな光景が戻ってきました。水分補給を忘れず熱中症に十分注意して乗り切りたいと思います。(健)